

## 第596回: 赤と紅

社会主義がまだ元気だったソビエト連邦時代、モスクワで人口に膾炙したアネクドートがある。

ブレジネフ書記長は母親に自分が偉くなったところを見せて喜んでもらおうと、モスクワへ呼び寄せた。豪華な書記長公邸やクレムリン、郊外の別荘などを豪華リムジンに乗せて連れ回すうち、だんだん母親の顔が暗くなっていくので、わけを訊ねたブレジネフに、母親は心配のあまりオロオロしながらこう云った。「お前が偉くなってくれたのは涙が出るほど嬉しいよ。でも昔のように赤軍が攻めてきたら、お前は間違いなく縛り首だよ」。

レオニード・ブレジネフ書記長が 1982 年に亡くなったとき、横山やすし師匠がテレビで「こいつ、アカやる？」と発言し「やっさんの暴言なら仕方ない」と一寸した話題になったことを覚えているが、日本ではむかしから、左翼系の人士を陰で「アカ」と呼ぶ習慣があった。

アカのルーツは 1917 年に勃発したロシア革命。この動乱のなかで生まれた組織や行動などが日本では赤軍、赤色テロル、赤い十月革命など「赤」と翻訳されて呼称されるようになり、いつの間にか Kommunismus = 赤 = 革命といった具合にイメージが広がり、そして定着したということなのだろう。

赤といえば蘊蓄をもう一つ。(Q) 斎藤茂吉と鄧小平に共通する「赤」はなにか？

(A) 斎藤茂吉は 1913 年 10 月に処女歌集「赤光」を刊行し、鄧小平は 1924 年、フランスのパリで共産党の機関紙「赤光」を刊行した。もう少し正確に云えば、この当時ヨーロッパでは 1921 年に上海で設立した中国共産党中央の指示により、欧州に「中国共産党ヨーロッパ在留総支部」が設立され、その下部組織である「少年共産党」は「共産主義青年団ヨーロッパ在留支部」と改名されていた。これがいまに続く中国共産主義青年団(共青团)のルーツである。

当時フランスには蔡和森、趙世炎、周恩来、聶榮臻、李維漢など中国革命史を彩る錚々たる革命人士が「勤工儉学」の目的でフランスに集結していた。

四川省出身で当時 19 歳だった鄧小平は、周恩来の指導を受けながら広報宣伝活動に従事し、ガリ版を切るのが上手だったことから仲間内では「油印博士(ガリ版博士)」と呼ばれていた。

鄧小平がガリ版を切った共青团機関紙「赤光」は、中国語としてはピンとこない名前だが、「赤い光」ということは分かる。その意味するところは「赤色革命の輝き」ということだったようだ。

中国語で RED(=赤い)を意味する単語は、「赤(チー)」もしくは「紅(ホン)」だが、「紅」が圧倒的に数多く使われている。中国語で「赤」が付く単語を探してみると、「赤貧」、「赤血球」、「赤心(=まごころ)」、「赤小豆(=あずき)」、「赤手空拳」、「赤字」、「赤裸々」・・・このくらいしか思い浮かばない。要は古くから書き言葉として使われてきた単語が多く、しかも「赤貧」や「赤心」は必ずしも「赤い」の意ではない。

1917 年以降のロシア革命期にレーニンが指導する革命軍と、コルチャーク率いる反革命軍が内戦を繰り広げたとき、日本のメディアや学者は「クラスナヤ・アールミヤ」を「赤軍」と訳した。

歴史的に日本は「紅」よりも「赤」を好む。平家物語でも平家の旗は「紅旗」ではなく「赤旗」だ。でも「赤」に

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

は「赤裸」や「赤貧」など、カラーよりも体を露出する場面で使われることも多く、「紅白」のように縁起の良さそうな「紅」を使うこともあるようだ。

周恩来や董必武など中国初期の革命世代の人々の多くは英語やロシア語などの外国語が理解できず、マルクス、エンゲルス等などの作品を(漢字の字面を追いやすい)日本語訳で学んでいる。そんなルートでマルクスやロシア革命などを学んだ関係で一時期「赤軍」、「赤の広場」、「赤衛隊」、「赤色テロ」、「赤旗」、「赤い星」等、「赤」が革命カラーとして中国に広まったようだが日中戦争の時代に入り、徐々に「赤」が「紅」に取って替わるようになったのかな。赤軍⇒紅軍、赤旗⇒紅旗、赤色テロ⇒紅色恐怖と云った具合に。

因みに斎藤茂吉が著した、ひた走るわが道暗ししんと忪へかねたるわが道くらしから始まる「赤光」の由来は「仏説阿弥陀経」の「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光」だという。

池のなかの蓮の花は美しい。青い花は青い光を、黄色い花は黄色い光を、赤い花は赤い光を、白い花は白い光を放っており、全ての命を大切にされる仏陀の世界を4色の蓮華の色光で表し…云々からの引用とか。でもこの歌集赤光と仏教の教義とは関係なさそうだ。

鄧小平と斎藤茂吉はほぼ同じ時代、欧州に滞在していたことがある。前者は「赤貧」の貧乏留学生として後者は(比較的)リッチな留学生として。

鄧小平は 1920 年 12 月に渡仏するが、第一次世界大戦後の労働力不足に応じた「勤工儉学」という形の苦学生でパリ郊外の鉄工場やゴム工場などで働くのが精一杯で、高等教育を受ける余裕はなかった。

一方斎藤茂吉は翌年の 21 年に欧州留学に旅立ち、神戸から上海(「日本首相原敬被刺」と報じたる上海新聞の切抜きりぬきしまふ)、香港(清麗とも謂いふべき小都市につらなりし山のかなたの支那国の見ゆ)、シンガポール、スエズ、マルセイユ、パリ(ルウヴルの中に入りて魂もいたきばかりに去りあへぬかも)などを経て 12 月にベルリンに到着している。茂吉がウィーンからミュンヘン大学に転学し「ミュンヘンにわが居りしとき夜ふけて…」と謎めいた白毛を切る歌を詠んでいた頃に、鄧小平は在欧最年少の中国人 коммуニストとして革命活動の第一歩を踏み出していた。

分野は異なる巨人二人だが、鄧小平が欧州で学んだ最大の収穫は国際感覚であろう。中華思想に凝り固まった中国人にとって海外留学は大切なのだが…。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2020 年(令和2年)7月7日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号  
日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650% (税込み) に相当する額が 3,300 円 (税込み) に満たない場合は 3,300 円 (税込み)、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して 最大 0.8800% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75% となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 4.400% (税込み) に相当する額が 2,750 円 (税込み) に満たない場合は 2,750 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。